

2013年10月5日発行

サポセン和歌山

更生保護サポートセンター和歌山：〒640-8157 和歌山市8番丁 八番丁館3階

発行責任者：
和歌山保護司会会長
編集：企画調整保護司
TEL：073-460-9298
Fax：073-425-1301

第
08
号

第63回社会を明るくする運動 作文コンテスト一次審査会

和歌山市内
小・中学校分

開催さる。

応募総数1025点の内、僅か58点が県の審査へ。大変な難関(5%)でした！



作文を読む、読む、読む、終日大変な作業です。

「落とすのが忍びないねえ」「でも、県へ上げる数は決まっているし・・・」

去る9月17日、保護観察所1階会議室で「社明作文コンテスト」の第一次審査会が開催された。

午前10時、乾犯罪予防担当副会長、玉井犯罪予防部会長をはじめ、各支部より4名の審査を担当する保護司並びに更生保護女性会より2名の会員計20名が参集。

今年の応募総数は1025点。この中から優秀作だけが、2次審査のため県へ送られます。

小西会長の挨拶の後いよいよ作業スタート。後は、一人ひとり真剣に作文と向かい合う。そして、ひたすら読む、読む、読む。時々となりの人とも相談し、またグルー

プで協議しながら進めていく。

昼食をはさんで、応募してくれた子どものことを思い、眠気をこらえてひたすら進める。最終的に全員の合意で県へ上げる58点を選び、午後5時にやっと無事作業終了。本当にご苦労さまでした・・・。

お知らせ：

この号より更生保護サポートセンターだよりを「サポセン和歌山」と改称し、紙面サイズもA4・横書きとします。ご了承ください。

行事予定掲示板

●平成25年度 和歌山県更生保護功労者顕彰式

- ・日 時：H25年10月29日(火)
- ・場 所：村ルグ朗グイ和歌山6F

●東支部県外研修

- ・日 時：H25年10月11～12日
- ・場 所：松江刑務所

●西支部県外研修

- ・日 時：H25年10月8日
- ・場 所：京都刑務所

●北支部県外研修

- ・日 時：H25年11月22～23日
- ・場 所：播磨社会復帰促進センター

第41回和歌山県更生保護女性会・ブロック別研修会 中央ブロック研修に204名が参加！



①分科会風景

議長：第3分会会長
井本マチ子
副議長：第6分会会長
高松陽子
助言者：保護観察官
小田千穂
県更女連盟会長
石谷秀子

②発表者の3人。共に立派な発表でした・・・。

③会場いっぱいの参加者
カメラに気づき「にっこり」
よそ見はだめですよ



④親しみやすく、ソフトな口調で話される中川利彦先生

第1部は「児童虐待の実情と子どもシェルターの必要性」についての基調講演

大勢の来賓を迎え、
熱のこもった研修会を開催！

去る8月30日、和歌山市中央コミュニティセンターに於いて第41回和歌山県更生保護女性会中央ブロック研修会が第4分会の担当で開催された。

参加者は204名、来賓として大橋市長、小西和歌山保護司会会長、小林保護観察所長、庵刀近畿更生保護女性連盟会長、小林京都府更

午前10時30分、和歌山市更生保護女性会第4分会・山裾会長の「開会の言葉」で開会。

午前中は、弁護士・NPO法人「子どもセンター」るーもの中川利彦先生による「児童虐待」をテーマとした講演。分かりやすく、今後の活動の参考となるお話で、出席者はメモを取りながら熱心に聞き入っていた。

午後からは、意見発表と全体討議に。3時の終了まで、熱心な質疑応答と助言、終始熱のこもった

研修会であった。

第41回ブロック別研修会の テーマと発表者

主題：更生保護ボランティアとして活動を一層充実させるために
副題：

- ①会員の確保につとめ組織の充実を
第9分会・多部 幸子
- ②地域との連帯、共同活動への推進
第1分会・広岡 洋子
- ③更生保護関係施設への支援活動について
第2分会・田林 和子

人権フェスタ2013・11月16日(土)
映画会「ほんとの空」午前の部 10:30・午後の部 2回上映
和歌山ビッグホール・軽運動場 ●先着500名様にクリームパン進呈

チャリティーバザー
10月19日・端正会前庭
午前9時30分～12時まで